

# 議会だより

## 9月定例会

町議会9月定例会は、9月12日(金)から26日(金)まで開かれました。13議案を審議し、すべて可決しました。主な議案は町職員の給与に関する条例の一部改正、平成8年度町水道・ガス事業会計決算認定などです。

請願は1件、陳情は3件提出され、請願が1件、陳情が1件採択されました。

一般質問には、7人の議員が立ち、特別養護老人ホーム建設、新潟市との合併問題、行政改革などを町長にたずねました。

日程	
9月12日(金)	会期の決定、議案の上程…議案の説明・質疑・討論・採決(議案46～50)、議案の説明・質疑・委員会付託(議案51～56)、請願・陳情の上程・質疑・委員会付託、議案の説明・質疑・討論・採決(議案57、58)
9月16日(火)	総務文教委員会
9月17日(水)	産業建設委員会
9月18日(木)	厚生企業委員会
9月19日(金)	流域下水道推進特別委員会
9月22日(月)	一般会計予算審査特別委員会
9月24日(水)	一般質問
9月26日(金)	委員長報告・質疑・討論・採決(議案51～56)、請願・陳情の審査報告・質疑・討論・採決

### 議案

13議案を審議・可決

■専決処分の承認を求めることについて(黒埼町ひとり親家庭等の医療費助成に関する条例の一部を改正する条例)(議案第46号)

老人保健法の改正に伴い改正する。

■専決処分の承認を求めることについて(黒埼町重度心身障害者医療費助成に関する条例の一部を改正する条例)(議案第47号)

老人保健法の改正に伴い改正する。

■専決処分の承認を求めることについて(黒埼町老人医療費助成に関する条例の一部を改正する)

る条例)(議案48)

老人保健法の改正に伴い改正する。

■専決処分の承認を求めることについて(黒埼町幼児の医療費助成に関する条例の一部を改正する条例)(議案49)

老人保健法の改正に伴い改正する。

■黒埼町教育委員会委員の任命について(議案50)

五十嵐芳朗氏を再任する。

■黒埼町職員の給与に関する条例の一部改正について(議案51)

国家公務員の期末、勤勉手当の支給制限及び一時差止制度が新設されたので国に準じて改正する。

■平成9年度黒埼町一般会計補正予算(第2回)(議案52)

歳入歳出とも3億1222.9万6千円を増額し、総額79億21万8千円とする。

○補正された主なもの

一般廃棄物溶融施設設計委託料525万円、一般農道整備事業調査計画設計業務委託料2520万円など。

■平成9年度黒埼町下水道事業特別会計補正予算(第2回)(議案53)

歳入歳出とも72万5千円を増額し、総額14億1416万5千円とする。

■平成9年度黒埼町国民健康保険特別会計補正予算(第2回)(議案54)

歳入歳出とも1億5104万8千円を増額し、総額14億8250万1千円とする。

■平成9年度黒埼町水道事業会計補正予算(第2回)(議案55)

計補正予算(第2回)(議案55)

■平成9年度黒埼町ガス事業会計補正予算(第2回)(議案56)

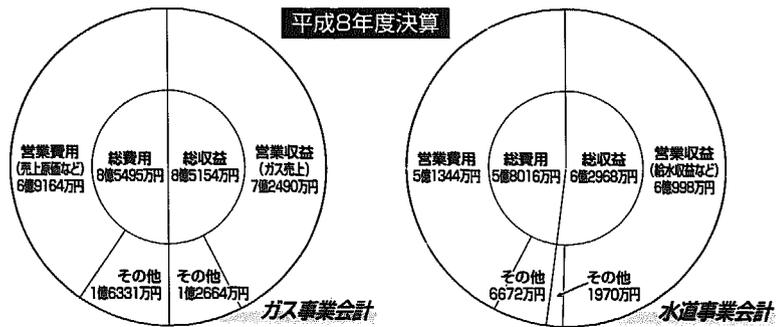
■平成8年度黒埼町水道事業会計決算認定について(議案57)

収益は前年度比312万7千円、0.5%の増収で、6億2968万5千円。費用は前年度比2676万3千円、4.8%の増収で、5億8016万3千円となり、純利益4952万2千円を計上した。なお、家庭用1カ月当たりの平均使用量は26.7㎡。

■平成8年度黒埼町ガス事業会計決算認定について(議案58)

収益は前年度比157万9千円、0.2%の増収で8億5154万円。費用は管理費及び減価償却費などの増額により前年度比2863万7千円、3.5%

5%の増加で、8億5495万7千円となり、純損失341万7千円を計上した。なお、家庭用1カ月当たりの平均販売量は80㎡。



### 陳情

■在日定住韓国人に対する地方自治体選挙権の付与についての意見書提出に関する陳情書(陳情第5号)

※継続審査

■私学助成の大幅増額と拡充を求める意見書採択に関する陳情書(陳情6)

※採択。意見書が総理大臣、文部大臣、大蔵大臣、自治大臣、新潟県知事に提出された。

■国民生活に必要な不可欠な公共交通機関の維持確保についての意見書提出に関する陳情書(陳情7)

※継続審査

### 一般質問

(紙面の都合で要旨を掲載)

平成10年度予算編成は

町制施行25周年を考慮

A議員 平成10年度予算編成

について ①県は国の財政構造改革を受けて事業見直しを行うとして、対象となる項、目、節別の件数と金額について②県事業見直しによる対応について③当町の予算編成方針について④医療、福祉、教育の充実について⑤農業、商工業対策について

河内町長 ①市町村には通知がまだ届いていないため、承知していない。②市町村への影響も少なくないと考えるので、各方面と協議を行い、対応したい。③第4次総合計画を基本とし、来年度の町制施行25周年を考慮しながら予算編成にあたりたい。④行政運営に支障が生ずることがないよう努めたい。

A議員 ⑥主要事業の予定について⑦医療福祉関係について⑧学童保育について⑨生産者米価を割る仮渡金を出している厳しい農業情勢について⑩買い物客の利便に供する町営駐車場について

小林総務課長 ⑥継続事業では、鳥原寺地線と須上線の整備事業、うるおいロード整備事業、団体かんがい排水事業。新規事業では、大野保育所大規模改修事業、最終処分場溶融整備事業、水環境整備関連事業。立仏小学校校舎大規模改修事業、緊急用食糧日用品

等備蓄事業、町制25周年記念事業を予定。

外川住民福祉課長 ⑦高齢者サービsteamの充実を図り、平成12年から予定されている介護保険の福祉計画の策定を保健衛生課と住民福祉課で考えたい。⑧現在山田校区で行っている学童保育の定着が図られれば、順次進めたい。

大谷農政課長 ⑨生産者価格の安定を図られるような国、県の対応を願っている。

土田企画商工課長 ⑩増設も含め改善策を考えたい。

A議員 ⑩ふれあい、うるおいロードは、一方では批判も出ているようであるがどう考えるのか

河内町長 ⑩整備する上で大変な財政負担もあり、町全体のバランスを考え進めたい。

保健センターの小川の改良をポンプを設置し浄化

A議員 保健センター・国民健康保険健康づくりセンター運営について ①施設の利用状況について②利用促進のため使用料の改正を求めたい③小川の再生施設が水環境と淡水生物の学習の場として役立つよう改良でき

## 平成10年度予算編成方針は？

### —町制施行25周年を考慮して

### 請願

■県単の福祉、医療、教育等の事業を現行のまま継続すること